

*Heterochordaria abietina* (RUPR.) SETCH. et GARDN.

f. *abietina* INAGAKI, f. nov. ..... マツモ

f. *gunjii* (YENDO) INAGAKI, comb. nov. .... グンジマツモ

syn. *Chordaria gunjii* YENDO

syn. *Heterochordaria gunjii* (YENDO) TOKIDA

*Pseudochorda nagaii* (TOKIDA) INAGAKI, comb. nov. .... ニセツルモ

syn. *Chordaria nagaii* TOKIDA

\* *Acrothrix pacifica* OKAM. et YAM.

f. *pacifica* INAGAKI, f. nov. .... ニセモヅク

f. *crassa* INAGAKI, f. nov. .... フトニセモヅク

(中村義輝—北海道大学理学部海藻研究所)

## 学 会 録 事

### 会 員 移 動

(昭和33年1月より 昭和33年3月末まで)

### 日本藻類学会懇談会開催

例年と同様4月上旬に東京で日本水産学会が開かれたのを機に、4月4日午後6時より芝伊皿子町の全海苔会館で本会懇談会を開催した。当日出席した会員は23名で、その他全海苔会館より職員2名の参加があつた。まず須藤幹事の挨拶の後、自己紹介があり、次いで夕食を共にしながら懇談に移つた。しばらく雑談に花を咲かせた後、幹事から一同

に配布した評議員会制度設置と雑誌の活字を縮小することの可否についての原案に関して会長から説明があり、前者については次回発行の雑誌(本号)と同時に会員にアンケートを求めることが明らかにされ、後者については、結局組版代その他の詳しい資料を集めて更に幹事側で検討することになった。又新崎盛敏氏及び山田会長より今夏アイルランドで開催予定の第3回国際海藻専門討議会(本誌第5巻第2号で予告)への代表者に対し、学術会議より旅費を出すことは難しい情勢で、恐らく今度の会議は我が国からの代表派遣は不可能になりはしないかと云う悲観的な報告があつた。これについて研究者としての国際会議に対する種々な意見が交換された。又会費の値上げの可否について、雑誌の編集方針と共に論ぜられたが、今の処会費の値上げは己むを得ない場合にのみ考えることとして、雑誌の内容向上に努めたいと云う会長の意見が述べられた。最後に瀬川宗吉氏より今秋福岡市で開催予定の日本植物学会大会の日程について説明があり、9時頃閉会した。なお今回の懇談会開催について会場を提供下された外、特別の御好意をいただいた全海苔会館の各位に対し厚く感謝致します。

### 日本藻類学会第6回総会開催予告

本会第6回総会は来る10月26日(日)(日本植物学会大会第2日目)、福岡市に於いて開催の予定です。なお詳細は決定次第通知致します。

### 役員移動

今般、4月1日附をもつて田沢伸雄氏が、本会庶務幹事を委嘱された。

本会会員末松格氏は去る昭和33年3月10日、病気のため逝去されました。  
ここに謹んで哀悼の意を表します。

日本藻類学会